

**長岡造形大学**  
**大学院造形研究科修士課程**

**入学試験過去問題集**  
**(2017年度)**

## 2017年度 長岡造形大学大学院（修士課程）前期入学試験問題

### 問 題

次のページの選択課題 1 から 6 の中から二つを選択し、以下の条件に従い小論文を書きなさい。

#### 条 件

- ① なぜその課題を選択したのかについて、自身の今までの研究を踏まえ、課題選択理由文を解答用紙 1 枚に書くこと。
- ② 課題選択理由文を書く解答用紙には、最初の行に「課題選択理由」と記入してから書くこと。
- ③ 課題ごとに 1 枚の解答用紙を使用し、解答用紙の最初の行の先頭に課題番号を記入してから解答すること。
- ④ 必要な場合は文章の他にコンセプトイメージ図を描いてもよい。この場合は解答用紙の半分以内に収めること。
- ⑤ 課題選択理由文を記した解答用紙 1 枚、課題解答文を記した解答用紙 1 枚ずつ、合計 3 枚の解答用紙を提出すること。

### 選択課題 1

東京オリンピックで今後建設される建築物のコンセプトに、東日本大震災の被災地復興のメッセージやシステムを導入したい。アーティストやデザイナーとしての自分の考えを提案せよ。

### 選択課題 2

文化財建造物を保存し活用する際に、建築的技術の問題は当然のことながら、維持管理のための組織と財政の問題を検討しなければならない。地域のアーティストやデザイナーといった職能を活用するとしたら具体的にどのような提案ができるか。自分の意見を述べよ。

### 選択課題 3

今後地方都市では老朽空きビルの増加が予想される。ある地方都市では建築学科がある大学の学生の住宅需要が大きいと想定する。この前提で老朽化したオフィスビルをリノベーションするとしたら、どのようなプロジェクトをデザインするか。企画書を記せ。

### 選択課題 4

あなたが自分の出身地にデザイナーとして貢献するために、ファブラボ(\*1)を企画することになった。企画書を記せ。

### 選択課題 5

新潟県の日本酒を海外に輸出するためのブランディングやパッケージデザインを企画したい。輸出先の国を適宜想定し、デザイン戦略を記せ。

### 選択課題 6

大地の芸術祭(\*2)にアーティストとしてエントリーしたい。どのようなコンセプトで、どのような作品を提案するか。作品の制作方針を記せ。

\*1 3Dプリンターやレーザーカッターなどの多様な工作機械設備を市民に公開している工房。オープンイノベーションとしての性格があるとされている。Fabには「設備」の意味と「愉快的」の意味のダブルミーニングが込められている。

\*2 約762平方キロメートルの広大な土地を美術館に見立て、2000年からスタートした、新潟県妻有地区で3年周期で開催されているアートイベント。アーティストと地域住民とが協働し、地域に根ざした作品を制作、「交流人口の増加」「地域の情報発信」「地域の活性化」を目的としている。

## 2017年度 長岡造形大学大学院（修士課程）後期入学試験問題

### 問 題

選択課題 1 から 6 の中から二つを選択し、以下の条件に従い小論文を書きなさい。

#### 条 件

- ① なぜその課題を選択したのかについて、自身の今までの研究を踏まえ、課題選択理由文を解答用紙 1 枚に書くこと。
- ② 課題選択理由文を書く解答用紙には、最初の行に「課題選択理由」と記入してから書くこと。
- ③ 課題ごとに 1 枚の解答用紙を使用し、解答用紙の最初の行の先頭に課題番号を記入してから解答すること。
- ④ 必要な場合は文章の他にコンセプトイメージ図を描いてもよい。この場合は解答用紙の半分以上に収めること。
- ⑤ 課題選択理由文を記した解答用紙 1 枚、課題解答文を記した解答用紙 1 枚ずつ、合計 3 枚の解答用紙を提出すること。

#### 選択課題 1

今後 IOT (\*1) があらゆる分野で提案される社会が予想される。建築の分野ではどのような IOT 活用が提案できるか。あなたの考えを述べよ。

#### 選択課題 2

東日本大震災などで被災した建物などを「震災遺構」として後世に残す取り組みがある。しかし、遺族らが「見るのもつらい」と解体を望む場合、アーティストやデザイナーとしてどのような提案ができるか。あなたの考えを述べよ。

#### 選択課題 3

日本都市計画学会によれば、今後以下のような都市空間の暫定利用が増加すると考えられている。このような手法を用いた都市活性化の企画書をあなたの知っている都市について提案せよ。ただし、提案に際してはステークホルダー (\*2) を明確にすること。

- 1) フィルパーク：コインパーキングの空中部分のテナント利用
- 2) シェア畑：遊休地・遊休農地の市民農園利用
- 3) Mobilespace：移動可能な仮設ユニット
- 4) 近所の庭（利用許諾協定）：空き家対策としての住民による庭造り
- 5) パークレット：路上駐車スペースを用いたパブリックスペースの創出
- 6) 軒先ビジネス・軒先パーキング：店舗や個人駐車場の一時利用

#### 選択課題 4

内燃機関を用いた自動車は部品数が多数で、これらをまとめて最終製品に組み立てるメーカーは巨大企業以外に考えられなかった。しかし、電気自動車の構造は比較的シンプルで地方の中小企業でも製造参入の可能性は高いと考えられている。あなたの出身地で電気自動車製造の会社を起業するとしたら、どのようなコンセプトの電気自動車を開発するかを述べよ。

#### 選択課題 5

京都では屋外広告を規制し、古都にふさわしい景観づくりを誘導する政策がとられている。（具体的には袖看板の撤去、ネオンサインの禁止、彩度の低い表現など。）あなたが京都の和菓子屋の屋外広告のデザインを担当するとしたら、どのような提案をするか述べよ。

#### 選択課題 6

村上隆氏は自著の中で以下のように述べている。この意見に対してあなたの考えを述べよ。

アートの世界でもそうですが、「描きたいものを自由に描けばいい」と教えられ、その枠内で創作を続けている人がほとんどです。しかし、そういう人たちは結局、趣味の域を抜け出せずに創作活動を終えるだけです。

アートの世界で生きていくなら、この世界のルールを一から十まで把握したうえで、しっかりとターゲットを絞り、“ターゲットに向かって弾を撃つ”というやり方をしなければ勝てません。

村上隆 著「創造力なき日本 アートの現場で蘇る「覚悟」と「継続」(角川書店)」より抜粋

\*1 Internet of Things の略。一般的にはB (ビジネス) to C (コンシューマー (消費者)) の様な消費者向けの、インターネットに接続し相互通信によって、自動認識、自動制御、遠隔操作などが行えるサービスと思われがちである。しかし近年、土木工事の I O T 利用など B to B 分野にも広がりを見せている。

\*2 利害関係者